

第4講と第7講16の解答図版の説明

第4講 10

読者に委ねる

第4講 11—③

垂線： 円①②③の半径の長さは同じ。①の中心はア。②の中心はA。③の中心はB。

平行線： 円①②③の半径の長さは同じ。①の中心はア。②の中心はA。③の中心はB。

キーポイント： ひし形の2本の対角線は直交する。ひし形は平行四辺形の一種である。

第4講 11—④

垂線： ①直線Lで折る。②アを通るように折る。

平行線： ①直線Lで折る。②アを通るように折る。③アで折る。

第7講 16

①：分解 右上三角形+左下三角形 $a \times h \div 2 + b \times h \div 2$

②：分解 平行四辺形+三角形 $a \times h + (b-a) \times h \div 2$

③：くり抜き 長方形—左三角形—右三角形

④：分解 左三角形+長方形+右三角形

⑤：倍積変形 元の台形をトレースして、180度回転して、右に付けると、平行四辺形が出来る。

平行四辺形 $\div 2 \quad ((a+b) \times h) \div 2$

⑥：内と外の平均 小長方形と大長方形の平均 $(a \times h + b \times h) \div 2$

⑦：等積変形 (上底と下底の平均) \times 高さ $((a+b)/2) \times h$